

Narupa Vinos

ナルパ・ビノス

地域: **D.O. Rias Baixas**

オーナー: Narupa vinos, S.L. ナルパ・ビノス

地区、村: Lantaño (Portas - Pontevedra (Galicia))

ランターニョ(ガリシア地方ポンテベドラ県ポルタス)

醸造・栽培責任者: Rosa Maria Pedrosa ロサ・マリア・ペドロサ

HomePage: www.narupavinos.com (作成中)



Narupa Vinos のメンバー(左から、ルース、フラン、ロサ、ナチョ)

創業年: 2013 年

ドメイン解説:

ナルパ・ビノスは醸造及び栽培責任者であるローザを中心としたワイナリーである。メンバーはロサ(あだ名が Nana) 以外に、彼女の兄弟であるフラン(Fran、あだ名が Paco)、フランの恋人であるルース(Ruth)、友人のナチョ(Nacho)がいる。これらメンバーたちの名前を一部ずつ取り、ワイナリー名を Narupa とした。

現在、彼らは自分たちのワイナリーを所有しておらず、ロサが醸造担当として働いている Viña Cartín のセラーにワイン造りに必要な空間を間借りし、ワインを造っている。ロサたちの夢は、彼らの家族が自家消費用のワインを造っていたように、将来自分たちのワイナリーを持つことである。

歴史:

ロサたちの父親が亡くなった時、彼らの祖父が 1975 年-1977 年に植えた小さなワイン畑を受け継いだ。彼らは若く、地元ポンテベドラを離れ遠い地で学んだため、ワイン畑の手入れを自分たちで行うことが出来なかった。ブドウ畑を他の会社へ貸していただけだった。そして 2013 年にポンテベドラへ戻り、彼らは冒険心と夢を持って、傷ついたブドウ畑を修復して耕し、自分たちのワインを造り始めた。

本人の略歴:

テクニカル・ディレクターであり、ナルパ・ビノスの 4 人のパートナーのひとりであるロサは、農業と醸造学を学び、ブドウ栽培及び醸造において修士課程をおさめている。彼女は 10 年間、マドリッドの Politechnical 大学にてブドウの栽培に関する研究をしており、スペイン各地の異なるワイナリーの様々なプロジェクトへ参加している(ガリシア、カスティーリャ・レオン、カスティーリャ=ラ・マンチャ、リオハ、ブルゴス、バリアドリッド、カタルーニャ…)



哲学:

彼らの哲学は、この地方やアルバリーニョという種(すなわちテロワールの表現であり、リアス・バイシャスの飲みもの)の本当の姿を伝え得るワインを造ることに基づいている。彼らは常に、ブドウ畑やワイナリーにおいて、環境や消費者をできる限り尊重することに努め、製品(殺虫剤や~)の適切な使用を行っている。また、ブドウ畑の管理において、彼らは大いに努力を行っている。葉や芽、房を取り除くことによって、適切な量と

質のバランスを見つけること、適切な土壌の管理や植物検疫処置を探っていくことは、彼らにとって重要なことである。

畑について

栽培方法: リュットレゾネ

-その栽培方法の開始時期: 2013年

-その栽培方法を適用している畑名: すべての畑

-栽培方法の将来的な展望: 気候により、環境に配した栽培法を行うことは容易かつ可能ではないと考えているため、リュット・レゾネや伝統的で自然を尊重した栽培法を行っていかようとしている。

認証機関: なし

土壌: 砂質(シルト)ローム。花崗岩を起源に持つ。

微気候: 秋と冬は雨天が続く、穏やかな気候の春のあとに乾燥した夏がやってくるが、海洋性の影響(太平洋)や山に囲まれていることにより、その変動は穏やかである。この海からの影響は昼夜の温度差を左右し、これはブドウの成長に非常に好ましい。

自社ブドウ畑面積(ha): 0.29ha

契約ブドウ畑面積(ha): 0.25ha

(これらに加えてローザが醸造者として働いているワイナリーが所有している古いワイン畑からもブドウを買っている)

ブドウ畑の数(ヶ所): 自社及び契約畑を合計して4ヶ所、加えてブドウを購入している畑が1ヶ所

自社栽培ブドウ品種: アルバリーニョ

ブドウ以外の自社農作物: なし

主な仕立て方法: パツラあるいはペルゴラと呼ばれる

伝統的な仕立て方法及びギューヨ式

仕立ての支柱の素材: 花崗岩の支柱

仕立ての添え木の素材: 亜鉛メッキ鋼

堆肥: 今まで使ってきた唯一の堆肥は、剪定時に残る、

切り落とした草やブドウ樹の葉である。

来年は家畜の糞を購入予定。



醸造について

酵母のタイプ: 自然酵母

压榨方式: 2013年は古い垂直式プレスを使用していたが、以降は空気圧式プレスを使用している

醗酵容器の素材と容量 (L): ステンレスタンク(300L、500L、1000L、2500L、5000L)

熟成容器の素材: フレンチオーク樽とステンレスタンク

セラー環境: 現在Narupa Vinosは、ローザがワインメーカーとして働いているVIÑA CARTÍN(ガリシア地方ランターニョ)にごく小さな空間を借りて醸造を行っている。彼らは将来、自分たちのセラーを持つことを願っており、すでにセラーを建てる場所を入手している。

年間生産ボトル本数: 4000本(2013年)、5000本(2014年)、7000本(2015年)